

絵本作家 田畑精一さん

2020年6月7日に89歳でご逝去されました。

子どもたちを見つめ、数々の絵本と紙芝居を描かれました。

田畑精一 プロフィール

1931年3月30日、大阪府に生まれる。京都大学中退後、人形劇にうちこむ。人形劇団ブーク・劇団人形座などで活動の後、古田足日と出会い、子どもの本の仕事をはじめ。主な作品に『おいしいのぼうけん』『ダンブえんちょうやっつけた』『ゆうちゃんのゆうは?』（以上、童心社）『ピカピカ』（偕成社）などのロングセラーがある。『さっちゃんのまほうのて』（偕成社）で赤い靴児童文化大賞受賞。「日・中・韓 平和絵本」シリーズ（童心社）の呼びかけ人の一人であり、自身は『さくら』を手がけた。紙芝居も数多く、『おとうさん』（童心社）で高橋五山賞画家賞受賞。

